

富士山国有林森づくり連絡協議会
会 長 仁 藤 浪

「国民参加の森づくり」シンポジウムの開催

静岡県の富士山周辺では、平成8年9月の台風17号の強風により、約1千ヘクタールに及ぶ森林が甚大な被害を被りました。

国有林から風倒被害地の復旧に当たっては、災害に強く生物多様性の高い森林の造成、ボランティア団体等による森づくり、静岡県との連携等の基本方針が示されました。

以来、富士山国有林では、分収造林・分収育林、整備協定、体験林業等の様々な国の制度を活用し、森づくりを行って来ています。

平成17年5月には、富士山・愛鷹山国有林で森づくり活動を行っているNPO等ボランティア団体、企業、公益法人及び自治体等から、情報交換を行い、連携して森づくりに当たろうとの気運が高まり、「協議会」を設置しました。

今般、台風被害から10年目の節目となる今年度、復旧までの取組を振り返るとともに、今後の森づくりのあり方等に関する意見交換等も行うことを目的として、下記のとおりシンポジウムを開催します。

記

日 時 平成19年3月3日（土） 13：00～16：00

場 所 静岡県富士市本市場441-1
静岡県富士総合庁舎 6階 601・602号会議室

主 催 富士山国有林森づくり連絡協議会

対 象 者 協議会会員、一般市民

申込み方法 FAX又はハガキに、聴講希望者全員の住所・氏名と「シンポジウム聴講希望」と記載して、下記に送付して下さい。
締め切り2月23日（金）

事務局：静岡森林管理署内

〒 420-0856 静岡県静岡市葵区駿府町1-120

TEL 050-3160-6015、054-254-3401

FAX 054-253-7829

「富士山国有林森づくり連絡協議会」シンポジウム担当あて

次 第

1 開 会

2 挨拶 ① 会 長 にとう なみ
仁藤 浪 氏

② 来 賓 みむら たつまる
三村 龍圓 氏
(関東森林管理局次長・東京事務所長)

3 基調講演 わたなべ さだもと
渡邊 定元 氏 (元東京大学教授)
演題：富士山の森林

4 パネルディスカッション及び意見交換

コーディネータ：こじま むつお
小嶋 睦雄 氏
静岡大学 (農学部共生バイオサイエンス学科教授)

○取組状況の紹介

①富士市 林政課 統括主幹 ささき ようじ
佐々木 洋司 氏

②柿田川・東富士の地下水を守る連絡会 みずの よしお
水野 義夫 氏

③富士山以外の活動の紹介 かさい えいいちろう
日本山岳会 高尾の森づくりの会 代表 河西 瑛一郎 氏

○意見交換

5 閉会

<問い合わせ先>

富士山国有林森づくり連絡協議会：事務局
静岡森林管理署内

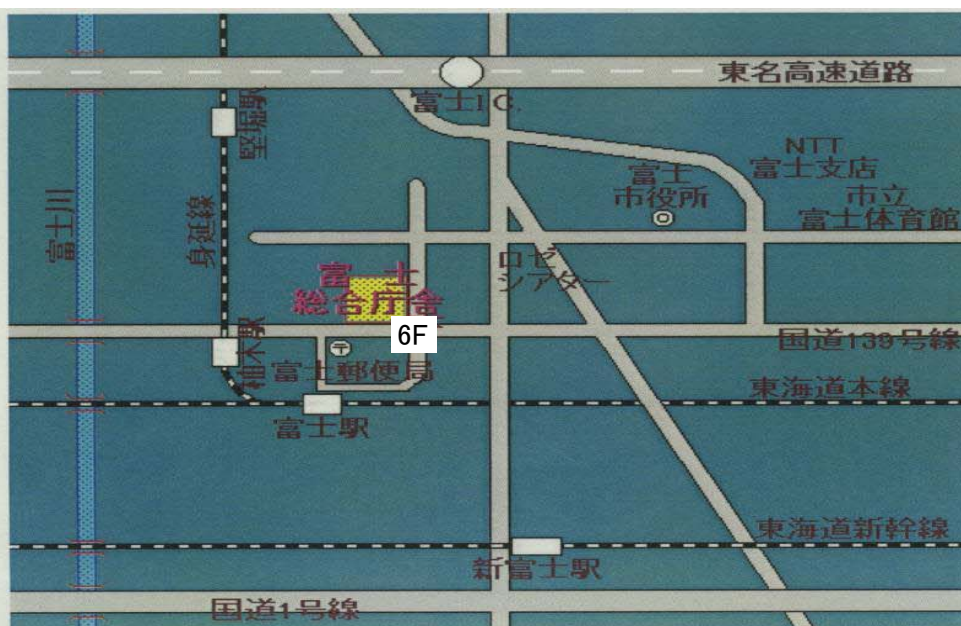
担当者：流域管理調整官 石井

住 所：静岡市葵区駿府町1番120号

電 話：054-254-3401

F A X：054-253-7829

案内図



静岡県富士総合庁舎
静岡県富士市本市場441-1

交通アクセス

徒歩 JR富士駅より約20分
バス 富士駅より富士急バス「吉原中央駅行き」
(県総合庁舎)で下車
車 駐車場有

富士山国有林森づくり連絡協議会

事務局: 静岡森林管理署
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-120
TEL 050-3160-6015
054-254-3401
FAX 054-253-7829

担当: 石井